

わたしたちの新しい街づくりのイメージ 太陽と海と緑の明るい田園工業都市

富津町 大佐和町 天羽町 合併だより

第 1 号
富津町・大佐和町
天羽町合併協議会
発行
君津郡富津町役場内
編集発行人 林 政隆

お知らせこの「合併だより」は合併についての三町の協議結果を収録したものです。御愛読ください

『住民福祉』を優先

工業、観光の両面開発

わたしたち富津町、大佐和町、天羽町の君津郡南部三カ町は、これまで合併して新しい「富津町」をつくることになりました。

県議会で合併申請が議決され、自治大臣への届出を経て官報告示となり、いよいよ四月二十五日から新「富津町」として発足する運びになっています。

さあ、あつたて新町の役場は天羽町に置きます。そして今までの役場は支所として事務を取り扱います。なお、新富津町の本庁舎は現富津町内に置くことと決定

ついでです。わたしたち三町は対等の条件で新設合併するものですが、これまでの古いキズナを断つて新しい町づくりをするからは、それなりに将来へ向って大きな発展と覚悟と併せて期待があるわけです。

それは何か。

合併した新町としては、以下新町の街づくりについて順を追って説明したいと思います。

虹色の街づくり

わたしたちの夢は大きいのです。それは「太陽と海と緑のある明るい田園工業都市」づく

り、そのイメージを求めて追いつけようとしていくのです。今日「公害問題」が追

後背に住宅別荘地

わたしたちの新町は面積約二百平方キロ、人口五万二千と広い土地に少ない人口しかいません。富津地区の工業地帯造成も遠くありません。そこには東京湾横断橋も架かるし、そこを基点に房総スカイラインも建設されます。後背の大佐和、天

羽地区は住宅別荘地帯として、また海浜地帯から奥地へかけて観光開発の可能な絶好の地です。人口を十、二十万にふやし、理想的な中堅都市づくりができるのも決して夢ではありません。要はわたしたちの決意と、理解と努力いかんです。

新町建設 四本の柱 基本方針から

地域の特性に合せた経済開発の促進

新町の建設総合五カ年計画により、基本方針として四本の柱を立てています。それは次の四つで、この方針に従って建設を進めようというものです。第一は「地域の特性に合せた経済開発の促進」です。

第二は「有効な観光資源の開発と自然保護」です。

第三は「新しい時代のための社会開発の推進」ということです。

第四は「生産性を高める地場産業の振興」です。

有効な観光資源開発と自然保護

促進にあつては、これを適正な方向へ誘導することを第一に、強力的に推進する必要があります。そのためには、まず自然保護ということになります。それと見合つた観光開発をしてこそ、地域住民の福祉の向上に結びつき、積極的に寄与するところとなるものだと考えるのです。

富津町 大佐和町 天羽町 は

4月25日に新「富津町」になります

私達はなぜ合併を必要としたか

時代に対応して 地域格差のない発展をはかる

わたしたちは、なぜ合併したのか。その必要があつたのか。

そうお考えになり疑問を持たれる町民の方もありません。

「急激に変わつて来たこの地域の情勢に対処

生じつつあるのです。よくいわれる過疎、過密の問題。地域格差の開きの増大。臨海部の都市化にともなう公害をはじめとする諸問題。これらの問題を解決してゆくためには小さな町の行政力では、やがてゆけなくなつたので、市町村行政の広域化をはかられ共同処理で解決しようとしたのです。これが根本的には各町村財政力のバランスがくずれているので、思

行財政力強化のため

では合併すればどういふ利点があるのか。合併のねらいは何なのか。ということになります。三町が合併したからといって今すぐ財政が豊かになり、町税が安く

新しい時代のための社会開発の推進

第三点は「新しい時代のための社会開発の推進」ということです。

第一は「道路」「区画整理」「上下水道」「し尿」「ゴミ処理」など新しい時代にふさわしい生活環境施設を整備することが欠かせない緊要事となるのです。

第二は、このままでは、そうした面での街づくり関連事業が比較的遅れていた当地域です。今後は人口も地域の発展とも

生産性を高める地場産業の振興

第四は「生産性を高める地場産業の振興」です。従来は、米作りを中心とした農業振興が図られてきましたが、近時工業化につれ大きく転換がはかられようとしています。内湾漁場の縮小と資源の減少、農業は労働力の流失など全体として地域の

合併協議会の役割

市町村が合併するとき合併協議会が設けられ、合併に必要なことを決めてゆきます。

富津町、大佐和町、天羽町の合併も、その協議会で話し合いが行なわれてきました。

合併をするためには新町の町名、役場の位置、建設計画などについてそれぞれの町の意向が完全に一致しなければなりません。一町でも合意に達しないところがあれば、合併を実現させることができません。それだけに各町ともこの合併協議会に

は、町長、助役、正副議長といった町の要職にある人々が委員として参加しています。

そのように重要な「合併協議会」というものは、どんな任務をもち、どういう組織で、どういふ仕事をやるものなのでしょうか。富津町、大佐和町、天羽町合併協議会の規約から抜き書きして協議会の果たしている役割を知っていただきたいと思います。

この三町の合併協議会規約は第一章から第五章までになっていますが、その他の市町村の合併協議会規約も、内容はだいたい似たものです。

第一章は総則で、富津町、大佐和町及び天羽町の合併の特例に関する法律の規定によって「合併協議会」を置く

会長が協議会議長

第二章は協議会の組織となつています。

協議会の組織は会長、副会長、及び委員をもって組織するものとあります。そして委員には合併関係町の長、及び助役、もしくは、これら

該当長の指定する職員関係町の議長、副議長、合併関係町から選出された議員(一町からそれぞれ四人)十二人。委員は非常勤、などと規定されています。

会長、副会長は委員の

中から協議会で選任します。副会長の定数は二名としています。

会長、副会長とも任期は一年としています。

会長の職務は「協議会の事務を総理し、協議会を代表する」副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときなど、会長があらかじめ指定する順位に従つてその職務を代理するものです。別に顧問も置くことができます。

顧問は合併関係町の長、副会長の同意を得て会長が選任すること

合併の舞台回し「幹事会」

第四章には「特別委員会等」の規定がしてあります。

「特別委員会」というのは協議会の会議に付すべき事件をあらかじめ審議するため協議会内に設置することをきめられた機関で、ちょうど議会における委員会にあたるものです。

その委員会には委員の互選で委員長、副委員長を各一名づつ置き、その任期を一年としておきます。こんどの合併でも、何回も特別委員

項を決定するもので会長が招集します。会議運営の議長には会長がなり、出席委員の過半数で可否を決します。

幹事会で互選する代表幹事が必要に応じて招集し同会議の議長を勤めます。こんどの合併でも合併作業の実務はこの幹事会でして来たので何回も会議を開き資料の作成を、短期間のうちに済ませました。幹事会の庶務の仕事は「事務局」でして

第五節は合併協議会の運営に要する経費の負担などを規定したものです。すなわち「協議会に要する経費は合併関係町が均等負担」することになっていきます。

今三町は50万円づつ負担、計百五十万円の予算を計上しています。この規約は付則に従つて昨年十二月一日から施行されています。

いまの三町のようす (現況表)

町名		富津町	大佐和町	天羽町	計
人口	現在 (45.10.1)	19,470	14,901	17,670	52,041
	官報告示 (40.10.1)	16,445	13,971	18,062	48,478
人口密度 (1平方町当り人口)		963	445	122.8	263.4
戸数	現在 (45.10.1)	4,240	3,452	4,203	11,895
	官報告示 (40.10.1)	3,343	2,962	3,996	10,301
連たん	戸数	3,230	2,482	2,736	8,448
	全戸数に対する割合 (%)	75.5	72.0	65.1	71.0
人口増加率 (%)	面	18.4	7.0	△ 2.2	7.3
	積 (km)	20.22	33.51	143.86	197.59
区域	東	11.0	7.0	13.0	13.0
	西	5.0	8.1	17.0	21.8
	南	6,085人	4,302人	2,787人	13,174人
業態 (業二二三)	都 市 的 商 工 業 他	8,358	7,166	8,384	23,908
	の 他 業 業 他	2,228	2,736	4,606	9,570
	の 事 業 業 他	2,850	784	1,811	5,445
	の 計	5,078	3,520	6,417	15,015
官 公 署	役 場	1	1	1	3
	郵 局	3	4	7	14
	警 署	駐在所 (4)	(4)	(3)	(1)
	法 務 局	(派出所)	(1)	(1)	(1)
	土 木 事 務 所	1	1	1	3
	電 話 自 動 交 換 局	1	1	1	2
	食 糧 事 務 所	1	1	1	5
	普 及 学 校	1	2	2	3
	中 高 等 学 校	1	1	1	1
	大 学	3	3	4	10
文 化 施 設	図 書 館	7	6	7	20
	公 民 館	18	22	17	57
	公 立 公 園	1	1	1	1
	海 洋 資 料 館	1	1	1	2
公 営 企 業	水 道 事 業	1	1	1	1
	軌 道 事 業	1	1	1	1
	ガ 自 動 車 事 業	1	1	1	1
	電 気 事 業	1	1	1	1
国 税	納 税 額 (千円)	260,041	225,254	157,236	642,531
	1 人 当 り (円)	13,356	15,117	8,898	12,346
県 税	納 税 額 (千円)	141,450	123,777	79,293	344,520
	1 人 当 り (円)	7,265	8,307	4,487	6,620
町 村 税	納 税 額 (千円)	133,295	115,976	113,131	362,402
	1 人 当 り (円)	6,846	7,783	6,402	6,963
前 年 度 予 算 額	一 般 会 計	467,710	541,335	740,304	1,749,349
	特 別 会 計	157,135	153,576	150,442	461,153
銀 行	本 店	2	1	1	4
	支 店	30	27	42	99
衛 生 施 設	病 院	1	1	1	2
	診 療 所	12	15	13	40
娛 楽 施 設	劇 場	1	1	1	1
	ボ ー リ ン グ 場	1	1	1	1
生 産 額	総 額 (千円)	4,907,888	5,751,932	3,547,890	14,207,710
	1 戸 当 り (千円)	1,243	1,795	850	1,255
生 産 額 内 訳	鉱 工 業 (千円)	873,770	4,303,122	1,294,383	6,471,275
	農 業 他 (千円)	1,034,000	1,108,000	1,564,000	3,706,000
交 通 状 況	鉄 道 軌 道 駅 数	1	2	3	6
	乗 客 数 (1日当り)	2,451	4,482	4,668	11,601
鉄 道 乗 客 均 均	乗 降 均 均	2,451	4,482	4,668	11,601
	平 均 均 均	5,269	2,678	4,389	12,336
電 話 加 入 数	平 均 均 均	5,502	3,637	5,743	14,882
	平 均 均 均	23	1	3	27
郵 便 局 種 数 等 級 別 数	特 定 郵 便 局	2	2	3	7
	無 集 配 局	1	2	4	7

合併 問答 おたずねします

(1)ひと口に言って合併は住民にとって、どんな利益があるのですか
(答)一言でいうのはむずかしいですね。しかし、合併は「市町村の行政を、よりよく行なうためにするもの」です。今度の合併については富津町が今後工業化されますが、水や住宅適地が不足しています。大佐和町や天羽町は、水や住宅適地はあっても、大規模な工業開発の計画はありません。そこで、この三町が合併すれば、お互に足りないところが補い合えることになり、大変都合です。こうしてお互の地の利を活かして地域の振興をはかれば、道路や、学校や上下水道、ゴミ処理など、住民のみならず「生活環境の整備」がこれまで以上に強力に行なえることができる利点があるのです。

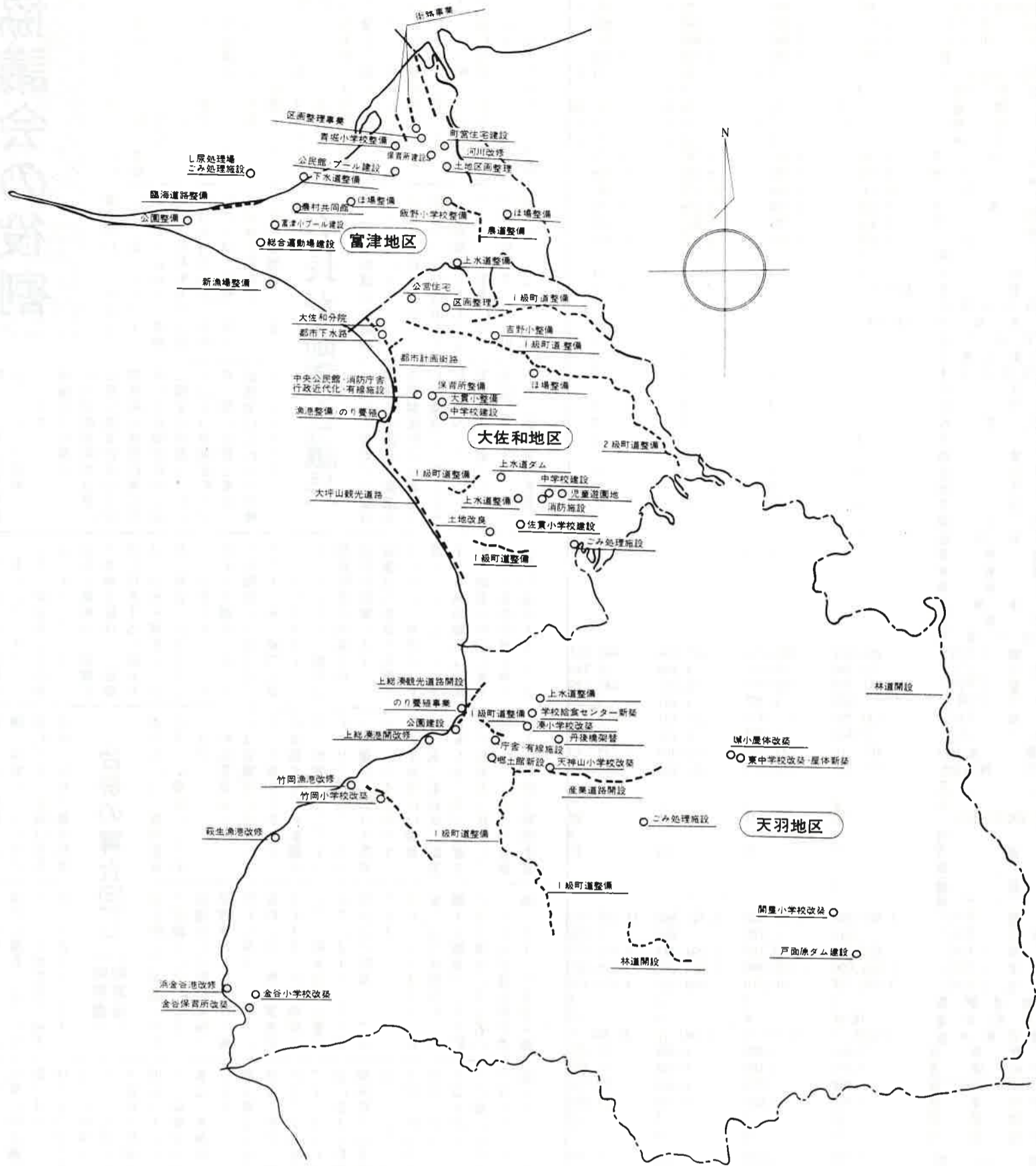
(2)合併すると、住所の表示が変わるのですか
(答)こんど合併してできる町は「富津町」ときめられています。これまでの富津町では変わりますが、大佐和町と天羽町では「大佐和町」「天羽町」に代って、「富津町」という名称をつけていたことにあります。例えば「君津郡天羽町湊一番地」は「君津郡富津町湊一番地」というように変わります。大字や小字や番地の変更はありません。

(3)合併によって役場が遠くなり、不便になることはありますか
(答)今回の合併により「新町の区域」は相当広くなりますので現在の各役場は、原則としてそのまま「支所」として残り、これまで通りの仕事をつづけるように準備を進めていますので、不便になるようなことは、ほとんどありません。

(4)合併により小学校や中学校の学区が変わることはありますか
(答)これまで通りで従来と変わることはありません。

(5)町長や議会の議員はどうなるのですか
(答)「新町」の町長は、合併した日から十日以内に選挙されることになりました。それまでの間の新町の町長の仕事は、現在の富津町長、大佐和町長、天羽町長の中から、相談して決めた人を「町長職務執行者」としてその仕事をこなすことになりました。また、議会の議員は合併特例法という法律によって、合併の日から一年間、引きつづき新町の議員として、在任することがあります。一年間は特に選挙をすることはありません(6)区長や部局長は、合併によって変わることになりますか
(答)これまで通りで変わることはありません。新町があらためておねがいがあることと思えます。

富津町・大佐和町・天羽町区域および建設5カ年計画図



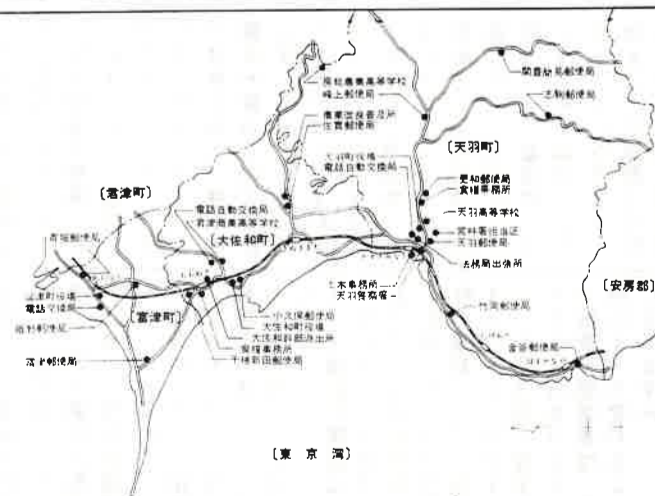
ひと目でわかる合併後の新町の青写真

こういう「まちづくり」を考えています。

富津町・大佐和町・天羽町現況図

町名	人口		面積(ha)
	40. 10. 1	45. 10. 1	
富津町	16,445	19,470	2,022
大佐和町	13,971	14,901	3,351
天羽町	18,062	17,670	14,386
計	48,478	52,041	19,759

注. 1) 昭40. 10. 1人口は国勢調査
 2) 昭45. 10. 1人口は昭和45年国勢調査概数人口。
 3) 面積は行政区域面積。



富津町・大佐和町・天羽町の現況図